

## 大東文化大学 板橋校舎 中央棟・図書館



## 外観

板橋校舎の中でも公共性の高く校舎のシンボル中央棟・図書館。2018年度に3Fトイレ、2019年度に4Fトイレを改修した。



## 女性トイレ 全体

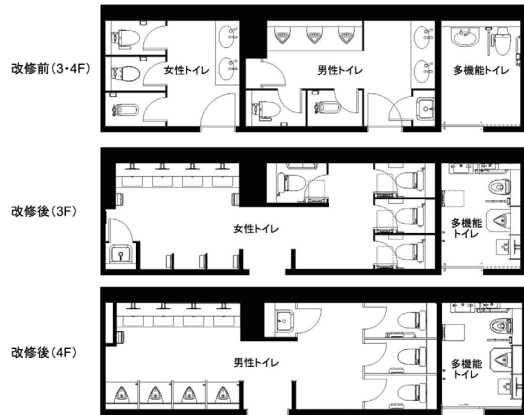
淡いオレンジ色を基調とした、明るくやさしい雰囲気的女性トイレ空間。大便器ブースの扉と間仕切り壁を天井まで立ち上げ、防犯対策を図るとともに、上質な個室感も高めている。

女性トイレ  
スタイリングコーナー

一人ずつ落ち着いて使用できる半個室タイプのスタイリングコーナーには、顔写りのよいLED照明付鏡、書類置き棚や荷物フックを設置。色違いのアクセントパネルが、空間全体を華やかに演出している。

## トイレ図面

改修前は1フロアに男性、女性、多機能トイレが配置されていたが、3Fを女性トイレ、4Fを男性トイレに各々拡張し、ひろびろとした空間に充実した配慮を実現。多機能トイレは各階とも性別を問わずに利用できる。



## 水まわりの特長

## 改修の経緯

大東文化大学は、1923(大正12)年に帝国議会の決議に基づき創設された大東文化学院が前身の歴史ある教育機関。8学部20学科を擁する総合大学として発展。都心に位置する板橋校舎の中でも公共性の高く、学生の自主的な学習活動を支援するラーニング・commonsや食堂・カフェ、売店などを配置し、校舎のシンボルとなっている中央棟・図書館は、2003(平成15)年に竣工し15年が経過。老朽化が進み、和式便器の残るトイレから、学生の満足の向上を目的に、時代に即したトイレへの改修を実施。以前は、3・4Fの各階に男女別のトイレと多機能トイレを配置していたが、2018年に3Fを女性トイレと多機能トイレに改修、2019(令和元)年に4Fを男性トイレと多機能トイレへ改修した。

## トイレの特長

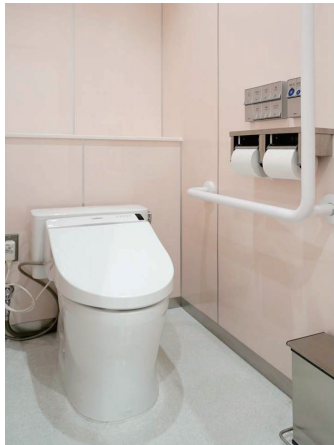
改修を機に、和式便器をすべて洋式便器に変更。大便器は、混雑を考慮して、連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用し、ウォシュレットのリモコンは、電池交換が不要な発電式のエコリモコンを選定した。また、荷物が多い学生に配慮し、すべてのライニング奥行を250mmに統一し、荷物を置きやすいツインデッキカウンターを設置。さらに女性トイレにはスタイリングコーナー、男性トイレの小便器には仕切りとフックを設けるなど、学生を重視した快適なトイレに生まれ変わった。

## 建築概要

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 名称    | 大東文化大学 板橋校舎中央棟・図書館               |
| 所在地   | 東京都板橋区高島平1-9-1                   |
| 施主    | 学校法人大東文化学園                       |
| 設計    | 学校法人大東文化学園 管理部管理課                |
| 施工    | アネス株式会社(3F)、TOTOアクアエンジニア株式会社(4F) |
| 竣工年月  | (改修)2018年9月(3F)、(改修)2019年9月(4F)  |
| 敷地面積  | 27,320㎡                          |
| 建築面積  | 2,397㎡                           |
| 延床面積  | 7,269㎡                           |
| 構造・階数 | 鉄筋コンクリート造、鉄骨造・地下1階、地上5階          |

## おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497  
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5533AUS  
棚付二連紙巻器:YH701/チャームボックス(汚物入れ):YKB102  
フィッティングボード:YKA41/自動洗浄小便器:UFS900/フック:YRH406、YKH22  
ツインデッキカウンター(陶器タイプ):MLWE  
ツインデッキカウンター(スเปースアップタイプ):MDWE  
LED照明付鏡:EL80014、EL80015、EL80016  
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420/コンパクト多機能トイレバック:UADA  
ウォシュレットアブリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5840  
ハイドロセラ・フロアPUS:AB655/壁掛ハイバック洗面器:L125

女性トイレ  
大便器ブース

便器を設置したまま詰まりを除去できる、掃除口付きのパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を設置。便座は、ボタンを押すたびに自己発電するエコリモコンをセットしたウォシュレットPSを設置している



## 男性トイレ 全体

白を基調としたシンプルで清潔感のある男性トイレ空間。



## 男性トイレ 洗面コーナー

カウンターの奥行きが広いスペースアップタイプのツインデッキカウンターを採用。また、間接照明タイプの化粧鏡を採用し、シンプルな空間をスタイリッシュに演出している。

男性トイレ  
小便器コーナー

プライバシーに配慮し、小便器の間に仕切り壁を設置。小便器は、ラインング高さを低く設置できる壁掛壁排水自動小便器を採用。荷物配慮としてフックを取り付けている。

男性トイレ  
大便器コーナー

白を基調に、ブルー色の扉をアクセントとした空間。男女トイレには各1ヶ所、L型手すりを設けている。



## 多機能トイレ

車いす使用者に限らず、性の多様性などさまざまな利用者に配慮し、コンパクト多機能トイレバックのほか、小便器と洗面器、フィッティングボード、さらにフックを2ヶ所設置している。